

花のチカラ 緑のココロ

2012年 新春号

一緒に耕そう

過日、韓国釜山市の韓国花卉園芸福祉協会の関係者の皆様とお会いするために、福岡国際ターミナルから高速フェリーに乗船しました。

今回の渡韓の目的は、韓国と台湾における園芸福祉活動の普及支援。そして釜山広域市内の農業高校と福岡県立福岡農業高等学校の姉妹縁組の仲人役です。

福岡県立福岡農業高校の案内パンフレットに、とてもすばらしい言葉が載っています。

～ 耕 ～

土を耕し

心を耕し

未来を耕す

みなさん！とても素敵な言葉ではありませんか！

私はとても感動しました。これこそが園芸福祉活動の原点といえる言葉です。

英語で耕すは“Culture”です。初級園芸福祉士養成講座のテキスト「園芸福祉入門」では、農業（Agriculture）、園芸（Horticulture）、そして学習文化（Learning Culture）の3つの活動で、地域の絆資本醸成を謳っています。

まさしく“耕す”とは己を耕し、未来を創造することと同義です。

教育、健康、こころのケア、地域づくり、環境、復興など、現在の社会的課題解決に園芸福祉活動の適用は枚挙に暇がありません。

さあ、園芸福祉活動はこれからが本番です。園芸福祉の次の十年に向かって今一度、園芸福祉活動の原点に回帰し、みなさんと一緒に未来を耕しましょう。



理事長 吉長 成恭
(よしなが はるゆき)



予告

今年の総会は、6月9日に広島市で行います。併せて、ネットワークをテーマとしたシンポジウムを開催します。詳細は、4月にご案内差し上げます。

2012年 協会行事カレンダー



1月	仕事始め（5日）
2月	初級園芸福祉士認定試験（18日）
3月	年度末（31日）
4月	資格更新手続 認定試験合格発表
5月	年間活動報告提出 資格登録手続 2012年度初級園芸福祉士養成講座始まる
6月	総会・シンポジウム開催（広島県広島市にて） 2011年度事業報告書を東京都へ提出
8月	園芸福祉士認定審査
10月	初級園芸福祉士養成講座が佳境を迎える 園芸福祉士認定者発表
12月	2012年度初級園芸福祉士認定試験案内始まる 仕事納め（28日）



花の祭典フロリアードと奇跡の福祉の街ベータールを巡る

欧州園芸福祉視察ツアー

この度、5年ぶりに海外視察を企画しました。10年に一度開催されるフロリアードには、健康と幸福のための園芸の重要性を現した『リラックスと癒しのエリア』が設けられるようです。さらに、ドイツの福祉と医療の街ベータールを訪問するツアーとしました。まだ概要の段階で、4月頃にはご案内、申し込み方法等をお知らせします。それまでご検討ください。ご質問等は協会事務局 担当 粕谷まで。

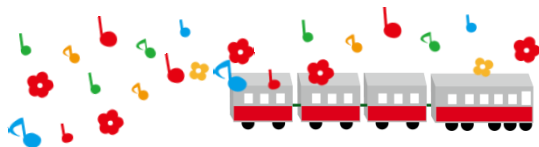
【概要】

- 旅行日程：2012年6月中旬出発 7日間
- 主 催：近畿日本ツーリスト(株)
- 企画：日本園芸福祉普及協会
- 最少催行人数：15名
- 集散場所：千葉県成田空港集合、解散
- 旅行費用（概算）：約45万円（2名1室利用の1名あたり）

食事は原則として朝のみ、燃油サーチャージ込み（まだ金額未定）

- 日程(予定)：①成田→フランクフルト→②ライン川下り→ケルン大聖堂→③フロリアード入園④→ベータール視察⑤→メルヘン街道⑥ローテンブルグ→フランクフルト→⑦成田解散





認定校訪問 青森県立名久井農業高等学校

事務局 粕谷

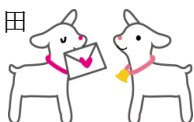


昨年から認定校に加わった名久井農業高等学校に、12月7日授業見学と修了式のため伺いました。学校は八戸駅から旧 JR 東北本線の青い森鉄道で3駅の剣吉駅の近くにあり、2年生21名が学んでいました。授業では押し花カードづくりを見せてもらい、また地震と津波被害を受けた岩手県山田町で、山田

高校の生徒と行



った園芸福祉活動の報告を聞かせてもらいました。「甚大な被害を受けた町に入った時は声も出なかったけど、山田高校生と芝生小僧を作っているうちに、色々と話すこともでき、笑うこともできたことがよかった。」との話が印象的でした。右の写真は、山田



園芸福祉活動体験レポート

事務局 塚本

2011年11月28日(月)

住吉会館ルピナスにて



昨年10月から12月にかけて、西東京市で介護予防の為の園芸講座が全12回開催されました。1日だけですが、準備と片づけのお手伝いをさせていただき、講座の様子を拝見してきました。講師の方々は、講座がスムーズに進むよう、使用する苗、道具の配分や机のセッティングなどを行い、講座で使用する植物の説明には事前に作成した印刷物や参考資料を配布するだけではなく、班ごとの机に回って会話をしながら分かりやすく説明されている様子が印象的でした。ご年配の方が中心の講座でしたので、活動前には体を温める簡単なストレッチも忘れずに行っていました。次回の講座について説明する際は、どんな植物を使ってどんなことをするのか、実物を用意して示し、持ち物の準備や作業をイメージしやすいように工夫されていました。また、講座後に打ち合わせや次回の準備もあり、大変さが伝わってきました。経費などを考慮し、道具を人数分揃えたり、花苗を安く仕入れたりするのが準備の中でも特に大変だそうです。

その甲斐もあって、受講者の方々は班のメンバーや講師と植物の知識について話したり、教え合ったりと、終始楽しそうに作業されていました。わからないことがあると「先生！」と講師に声をかける姿がとても微笑ましく感じられました。「毎週同じ班で活動をしており、仲良くなれて嬉しいし、作業もとても楽しい」「講座が終わりに近づくとさびしい」などという声も聞くことができ、寄せ植えしたビオラと葉牡丹を嬉しそうに持ち帰る様子に私も嬉しくなりました。一方では改めて講師の方々の工夫や思いやり、事前準備の大切さを実感した1日となりました。



園芸福祉士認定者紹介

前号でお知らせした新しい審査要綱に基づき、園芸福祉士に認定された方々をご紹介します。今後のますますのご活躍を期待しています。

新潟県 山口 智恵子様 小林 悦子様 長谷川 千代様 島峰 悦子様 岩野 信弘様 佐々木 一成様 横田 あゆみ様 高橋 祐子様 金子 正隆様 五十嵐 隆繁様 猪股 悦子様	北海道 羽根 敏博様 日端 義美様 和田 繁夫様	埼玉県 安田 真澄様 細井 隆治様 滝沢 久子様 菊地 京子様	東京都 桑田 明子様 寺澤 ひろみ様 柳川 節子様	神奈川県 秦 睦子様 大島 和子様 岩森 涼子様 林 和美様
三重県 小林 昭洋様 松並 昭男様 市川 憲子様 高橋 律様	長野県 岩田 由美子様 百瀬 志乃様 長尾 孝雄様 西澤 知成様 宮澤 明彦様	岐阜県 江口 美恵子様 森岡 宏行様 若井 紀郎様 平野 昌子様	静岡県 佐竹 民子様 徳増 祐志様	愛知県 都築 寛子様 伴 和彦様 仲野 一乃様 佐藤 秀子様
島根県 原 恵美子様	滋賀県 中村 和子様 高家 正広様 松島 和行様	大阪府 大塚 清美様 賀川 美徳様 森 直吉様	兵庫県 前田 保和様 高下 真弓様	奈良県 林原 由美江様 田中 幸雄様 杉山 比佐枝様
岡山県 西村 清様 山岡 弥生様 小西 佐知子様	広島県 砂田 キヨ子様 三浦 美枝様 進藤 丈典様 原田 勝子様 藤井 美紀様	徳島県 坂口 英則様	福岡県 稲富 京子様 栗木 トシ子様	

新春におすすめの二冊

「グリーン・エコライフ」進士 五十八著 小学館 ISBN978-4-09-387872-2 ¥1,575

『人の健康が、身体中を血液がめぐり神経が行き届いていなければいけないのと同じように、都市の健康にも、水や緑と生き物の自然のネットワークが欠かせない。「農」には、生命を生む力がある』～はじめに～より。当協会の前理事長で現会長が一昨年春に出した本です。「農」のあるライフスタイルを様々な角度から提案されています。

「奇跡の医療・福祉の町ベートル」橋本 孝著 西村書店 ISBN978-4-89013-637-7 ¥1,575

「施しより仕事を」「世の中に不必要な人などいない」・・・インパクトある言珠です。ベートルは、ドイツの中西部に位置するビーレフェルト市で、140年以上の歴史を持つてんかん医療センターを核に発展し、現在は様々な福祉施設や医療機関が有機的に連携し、障がい者も老人も安心して住み働ける『福祉の町』として知られています。著者は宇都宮大学名誉教授で日独文化交流協会副会長も務め、グリム童話関連の本も多く出されています。このベートルへは、今年の6月に企画している欧州園芸福祉視察ツアーでも訪問を予定しています。

昨年資格登録された認定校の
みなさんの自己紹介コーナー！！



※認定校とは、学校のカリキュラムに園芸福祉を取り入れている教育機関です。

私は学校の専攻班でも、積極的に園芸福祉活動をしています。幼稚園に通う子供たちから、施設で暮らしている高齢者の方々までと、幅広い世代の人々と交流しています。嫌なことや辛いことがあったとしても、野菜や花を用いることで、その人にとっての安らぎになれば良いなと思いながら交流しています。これからも、少しずつではありますが、園芸福祉活動をしていって、その素晴らしさを広げていけたらなと思っています。(北海道旭川市 女性)

現在、農業高校に通っている3年生です。植物の知識や栽培の技術を活かして、活動をして行きたいと思っています。自分の身の周りから活動を始めていけたらいいかなと思っています。高校を卒業しても、学んだことを活かして、プログラムを作れるような園芸福祉士になりたいと思っています。(神奈川県藤沢市 女性)

私は小さい頃から生き物や自然が大好きでした。そして、牛やたくさんの果樹、野菜とふれあい、実習のできる高校に入学しました。私は将来、日本の人々を園芸で心も体も癒し、園芸福祉を世界に誇れるようにしていきたいと思っています。園芸を中心に子どもや高齢者が集まり、同じ時間を過ごし笑いあい長生きしていけるような日常を作りたいです。(三重県多気郡 男性)

私は将来、介護福祉士を目指しています。介護は食事や排泄、入浴といったイメージがありますが、私の思う介護は生活援助であり、その中に園芸を含めその人らしい生活を送ってほしいと思っています。(兵庫県神戸市 女性)

高校3年生です。生産経済科で園芸福祉活動をしています。地域の保育園や学校に花を届けたり、一緒に花を植えたりと、交流をしています。花と子どもが大好きなので将来は保育士になって自分の保育園をキレイな花でいっぱいにしたいです。(三重県多気郡 男性)

私は介護福祉士を目指しています。今は、福祉施設でも園芸療法を行っているところが増えてきていると聞き、私もこの資格を取りたいと思い、取得しました。これから、もっと高齢化社会になっていくので、この資格を活用してたくさんの人に園芸というものを伝えていきたいと思っています。(兵庫県宝塚市 女性)

今回、初級園芸福祉士認定試験に合格したので、学校だけの活動だけでなく、外でのボランティアなど、園芸活動を積極的に行い、これからはたくさんのことを学んでいき、もっと園芸のことも知っていきたいと思っています。いろいろな活動をするので、今まで知らなかったこともたくさん学んで、園芸に対して少しずつ理解を深めていきたいです。(兵庫県伊丹市 女性)

私は花がとても大好きです。今、3年生で就職や進路について悩んでいます。今回、この資格をとれたので、少しでも役に立つ職に就こうかなと視野が広がりました。私は人と話すことが大好きです。少し人見知りするところもありますが、人と話している時が一番楽しいです。あと、身長が低いのがチャームポイントです。(三重県多気郡 女性)

私は「グリーンフィンガーズ」という舞台を見に行った時に「草花に触れることで人は元気になるんだな」と思ったことから園芸活動に興味を持ちました。介護福祉士を目指すものとして将来役に立つと思い、資格取得を目指しました。将来はみなさんに笑顔になってもらえる園芸活動をしていきたいです。(兵庫県尼崎市 女性)

私は園芸福祉士に合格したことを本当にうれしく思っています。これを機に残りあとわずかな高校生活を一生懸命勉強したいと思います。まだ沢山わからないこともあるので是非サポートをお願いします。(神奈川県相模原市 男性)

私は今回、授業の一環として、初級園芸福祉士認定試験を受けました。初級園芸福祉士の合格通知をいただいて今まで以上にボランティア活動などに積極的に参加していきたいと思っています。これから初級園芸福祉士として頑張っていきますので、よろしくお願いします。(岡山県岡山市 女性)

コラム 市民農園万国記

～市民農園の国際会議??～

今年8月18～21日に「第36回市民農園国際会議」がデンマークの首都コペンハーゲンで開催され、日本代表の一員として参加してきました。この会議は、1927年から2～3年毎に開催され、今回で36回目です。討議内容は、社会状況に応じて変わり、今回は将来の市民農園でした。3日間の日程の半分は、市内観光と市民農園めぐりに当てられ、夜はパーティで会議と言うより国際交流大会のようなものです。日本は、1994年からオブザーバー参加し、2007年に正式加盟して都合8回参加しています。

会議はこれくらいにして、デンマークの市民農園・コロニー・ヘーフエを紹介しましょう。一言でいえば『多様』が当てはまると思います。1892年開設のコペンハーゲン市で最も古い市民農園は、小屋と庭主体で畑はありませんでした。規模の大きな新設の農園は、小屋だけで60㎡もあり、電気・水道が引かれているだけでなく、駐車場と郵便受けまで設備され、まるで平屋の住宅のようです。敷地は大半が公有地とのことで、埋め立て造成したのか水はけの悪い農園が多く、これでは作物も育てにくそうです。郊外のある農園は、約30㎡の畑に一坪くらいの道具置き・休憩小屋を付けた日本的な農園もありました。考えるに、利用者のニーズは多様であり、農園の特徴を明確にすることにより、農園に合った利用者が集まる仕組みのようです。コロニー・ヘーフエの目的が野菜自給・栽培でなく、園芸を通したコミュニティだからなのでしょう。次回は、フランスのコミュニティガーデン事情について紹介したいと思います。(粕)



↑ 市民農園の一区画、畑はどこ？

求む！各地・各人の活動情報

地域組織や個人の園芸福祉活動の情報を事務局宛にお送り下さい。また、下記ホームページやブログのアドレスにご連絡ください。会報などはPDFファイルを添付してメールしていただければ皆様に広報させていただきます。

HP アドレス：<http://www.engeifukusi.com/>

mail アドレス：kyoukai@engeifukusi.com

事務局の日々を綴ったブログ

『花のチカラ★緑のココロ』見てください↓

http://blogs.yahoo.co.jp/kokoropokapoka_share_relief/

正会員を募集しています

日本園芸福祉普及協会は、NPO法人です。NPO法人は、正会員で成り立つ組織です。協会の正会員の内70%以上の方は、初級園芸福祉士の資格を取られた後に正会員になられた方達です。多くの方に正会員になっていただき、協会運営にお力添えをお願いいたします。

おすすめの一冊

ただ今、会報で紹介させていただくおすすめの本を募集しています。みなさんのお気に入りの一冊をぜひお知らせください。ただし、花や緑、園芸福祉に関係のある本に限らせていただきます。お待ちしております！！

編集後記

新しい1年が始まりました。上級資格を取得された方のご紹介、学生さん達の目標や交流の様子、新春おすすめの本など、新年のスタートにふさわしく、フレッシュな会報になったと思います。今春までの私の抱負は昨年植えたチューリップを無事に咲かせることです(^_^)

まずは小さな一歩から…♪

塚本

NPO 法人日本園芸福祉普及協会発行

〒162-0063 東京都新宿区市谷薬王寺町 58

Tel:03-3266-0666 Fax:03-3266-0667